



あけましておめでとう ございます。

E G G P L A N T

エッグプラント
Nファミリー
ホームスクール通信
2007.1.1
No.30

毎年恒例、十二月のクリスマス集会ラッシュを楽しみ乗り越えました。

日曜学校クリスマス会の劇は、今年も好評でした。下の三人ができました。(役は裏面参照) H、Mは食べ物コーナー、私はダーツコーナー(ママはもとからスタッフです)の手伝いをしました。上の二人は若者の集いで劇をしました。Mの役はなんと「ごきぶり!」Hは音楽伴奏でした。私はコル・シャローム(男性四人コーラスグループ)で大津と阿倍野集会に行ってきた。そして、ホット一息つくともうお正月でした。

年末年始はどのように過ごされましたか。我が家の新年の迎え方のこれまでのパターンは、祖父母宅へ帰省、父だけイスラエル、みんな自宅、という三つのいずれかでしたが、今回は異なりました。私は、軽井沢バイブルハウス主催の冬季キャンプに遣わされました。一週間の日程で福音メッセージ四回、聖書の学び四回を担当しました。子どもたちは、主に近くに引っ越してきた母方の祖父母の家で多くの時間を



一番奥の角の席がレノンお気に入りの席



キャンプでの様子。一日目は雪でした。大晦日の特別集会



これは集会のイルミネーション

過ごしました。しっかりと留守番をしてくれたので、予想外のごほうびをもらうことができました。

軽井沢での働きを終えた日に、宣教師のS夫妻に軽井沢を少し案内していただきました。政治家の別荘群、軽井沢を避暑地として初めて紹介した宣教師ショーさんの家や教会、有名人の結婚した教会、また歴史ある万平ホテルなどなど。このホテルのカフェテリアは、ビートルズのメンバー、ジョン・レノンが家族でよく訪れた所だそうです。どこによく座っていたのかと店の人に聞くと、なんと私が座っているところでした。驚くやらうれしがるやら...。こういうことに人間はとも反応するものですね。

でもふとクリスマスすることに気持ちがバクしました。この天地を造られた創造主が私たちと同じ人間の姿をとってこの

地上に来てくださいます。間違いなく世界で最も有名なイエスという方が目には見えませんが、私のそばに近づいてくださると聖書は語ります。レノン愛用の席のこと同様に、聞くまでわからないことは多いものです。(K)

「こんなことしました!」行事報告

十二月

二日 老人保健施設「桑の実」「くれない」へ

日曜学校より慰問

十日 ファミリークリスマス会

本田路津子さんを招いて

十六日 BC・YCクリスマス会

(劇「クリスマスミラクル」)

十九日 JCチャーチスクール訪問

二十三日 日曜学校クリスマス会

二十四日 ホーリー・クリスマス会

三十日 祖父母宅でももちつき



もちつき
JCチャーチ
スクールのようす



日曜学校劇のメンバー



Nの読書コーナー
「ハッピーバースデー」

青木 和雄著

この本は、私が感動した本の一冊です。「あすかなんか生まれなきゃよかった。」と母親に言われ、精神的虐待を受け、声をなくしてしまった主人公あすか。しかしおじいちゃん、おばあちゃんに助けられ、あすかは変わっていきます。

頭のいい兄の直人は親の期待通りに生きてきたことに疑問をもち始め、あすかの味方になります。直人はあすかのためにいろいろなことをしてくれました。

母親から誕生日を忘れられたあすかのために直人とおじいちゃんは秘密に誕生日会を計画しました。しかし、その前に大変なことが起こりました。これは、とつても心に残りました。

何回読んでもおもしろいです。ぜひ読んで下さい。

おじいちゃんたちのひっこし

R

おじいちゃん、おばあちゃんがふるいちから北田辺にひっこししてきました。

わたしはいろいろなおてつだいをしました。ぞうきんがけやわれないように紙でつつんでいれるおちゃんのかたづけなどをしました。おぢやわんがわれないように気をつけました。おぢひっこしはたいへんです。

いろいろな物が出てきました。すてる物もいっぱいありました。

カーテンやふとんだんすなどを買いました。

こんどの家は中にわがあつてすごくいい家です。すごく楽しいひっこしでした。

わたしの家の近くになつてうれしいです。

おもしろかったこうたんげき

E

ぼくは日曜学校のクリスマス会のこうたんげきにでました。ぼくははかせ役です。お姉ちゃんは羊飼いの役、妹はヨセフです。

十月から練習を始めました。セリフを言っているとき声が小さくなったり早口になったりするのでそれをなおそうとがんばりました。セリフを暗記するのがむずかしかったですが、何度も練習したので覚えることができました。

ぼくはみんなを笑わせるためにがんばったのでみんなばく笑っていました。

本番には、友だちやおじいちゃん、おばあちゃんたちも来てくれたので百人以上になりました。

多くの人たちにイエスキリストのこつたんげきを見せることができてうれしかったです。



編集後記

この家族新聞も三十号を迎えました。ネットで公開していますが、印刷物では是非という方もいらつしゃつて三十部ほどいつも印刷して郵送しています。子どもたちは勉強の一環で順調ですが、親の方は、締め切り間近にいつも焦っています。